

ROUTE 1

上水・用水コース

玉川上水沿いの美しい緑と水の音をききながら歩いていきます。途中、小川寺、神明宮に寄り、大ケヤキや小川用水を見ながら野火止用水の緑道沿いを歩いて駅に向かいます。

昭和21年に開園した東京都の薬用植物園で、国内はもちろん、世界各国の貴重な薬草、草木が栽培されています。



玉川上水は承応2年(1653)に人口が増加した江戸市中への給水のため、幕府の命により造られた水道施設で、平成15年に国史跡に指定されました。この場所は、数少ない小平市内で玉川上水の水辺に降りられる場所です。

玉川上水の北側を流れ、一部区間では「胎内堀(ほっこぬぎ)」と呼ばれるトンネル状の掘削が行われています。

小川用水近くまで降りて、彫刻作品が見られます。

疲れた人はこちらの近道を

市内最大の巨木で、樹齡は300年以上といわれています。

大正時代に建てられた大きな石碑で、小川村の成り立ちと小川九郎兵衛の事績などを伝えています。



住宅地がすぐ近くです。お静かに

WALKING ROUTE

- 距離約5.8km ● 時間約1時間27分 ● 消費カロリー261kcal ● 歩数約8286歩

玉川上水駅 0.4km → 清流復活の碑 1.0km → 小川橋 2.0km → 小川寺 1.5km → 清流復活の碑 0.9km → 東大和市駅

※サブルートを歩いた場合、距離約4.1km、時間約1時間2分、消費カロリー186kcal、歩数約5857歩



小川九郎兵衛が小川村の開発を始めた際、雪山碩林大禅師を開山として建立したといわれています。